平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名　田中精密工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7218　URL　http://www.tanasei.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩井逸雄
問合せ先責任者 (役職名) 営業企画部事業管理ブロック ブロックリーダー　(氏名) 稲垣浩靖　TEL 076-451-7651

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	33,523	31.9	1,178	―	1,045	―	462	―
24年3月期第3四半期	25,410	△12.0	32	△98.3	4	△99.8	△202	―

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　1,014百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　△1,044百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	47.35	―
24年3月期第3四半期	△20.80	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	46,155	18,681	33.3	1,572.98
24年3月期	43,340	17,802	34.1	1,514.42

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　15,353百万円　24年3月期　14,782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	4.00	―	4.00	8.00
25年3月期	―	6.00	―		
25年3月期(予想)				6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,590	22.6	1,690	147.5	1,490	135.9	770	227.2	78.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	9,763,600 株	24年3月期	9,763,600 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	2,802 株	24年3月期	2,726 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	9,760,835 株	24年3月期3Q	9,760,919 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に、企業収益や個人消費において一部で持ち直しの傾向が見られたものの、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化や欧州の債務問題による海外経済の先行きへの懸念、円高やデフレの長期化など、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

主要取引先である自動車業界では、秋以降の日中関係の冷え込みによる販売台数の減少はみられましたものの、一昨年の震災やタイの洪水影響により寸断されたサプライチェーンや、被災した完成車工場の復旧、また、新興国市場の拡大や米国市場の復調、国内エコカー減税延長や補助金の復活などにより、生産台数は震災前に比べ増加しております。

このような状況にあって当社グループは、国内では「将来を見据えた事業構造の改革」を図るため、製造子会社統合などボトム体質造りや、新機種取り込みに向けた開発や生産の体制・体質強化を、海外では、米国において受注した新規ロッカーアームの量産開始や、拡大するアセアン市場に追従するためのタイでの能力拡充、新たに稼働するタナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドのスムーズな立上げなど「新興国に負けないモノづくり体質の構築」を目指し、重点施策に取り組んでまいりました。

当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、アセアン向け２輪部品の減少はみられましたものの、サプライチェーンの回復並びに新興国市場の拡大により、ロッカーアームをはじめ４輪部品は大幅に増加し、33,523百万円（前年同期比31.9%増）となり、損益につきましては、増収効果や全社を挙げての原価低減努力により、営業利益1,178百万円（前年同期比3,550.5%増）、経常利益1,045百万円（前年同期比22,027.6%増）、四半期純利益462百万円（前年同期は202百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては、北米向けロッカーアームをはじめ、４輪主要製品が増加し、17,682百万円（前年同期比11.9%増）となり、78百万円のセグメント損失（前年同期は604百万円のセグメント損失）となりました。

② 米国

売上高につきましては、顧客の北米生産の回復に伴うロッカーアームの増加や、為替換算影響により11,210百万円（前年同期比105.3%増）となり、718百万円のセグメント利益（前年同期比794.5%増）となりました。

③ タイ

売上高につきましては、完成車メーカーの洪水影響からの復旧に伴い、ロッカーアームをはじめ、４輪主要製品の増加や、為替換算影響により、4,630百万円（前年同期比11.5%増）となりました。利益につきましては、208百万円のセグメント利益（前年同期比32.8%減）となりました。

④ インド

売上高につきましては、生産開始予定が平成25年３月のため発生しておりませんが、設立費用及び設備立上げ費用等により60百万円のセグメント損失（前年同期は1百万円のセグメント損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産につきましては、有形固定資産や棚卸資産の増加により、前連結会計年度末に比べ2,814百万円増加し、46,155百万円となりました。負債の部では、インド子会社タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドの立上げによる製造設備などの投資に伴う有利子負債の増加等により、1,936百万円増加し、27,473百万円となりました。なお、純資産の部では、利益剰余金や為替換算調整勘定等の増加により、878百万円増加し、18,681百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当社は平成24年４月１日を合併期日として、特定子会社以外の連結子会社であった田中自動車部品工業株式会社、田中プレス工業株式会社及び田中技研工業株式会社を吸収合併したため、第１四半期連結会計期間をもって連結の範囲より３社が減少しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第３四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ37百万円増加しております。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,348,383	4,567,491
受取手形及び売掛金	5,778,966	5,958,916
有価証券	72,217	72,238
商品及び製品	1,923,728	1,997,785
仕掛品	1,891,607	2,301,201
原材料及び貯蔵品	2,514,958	3,093,876
その他	592,824	736,724
貸倒引当金	△382	△496
流動資産合計	17,122,304	18,727,736
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,188,000	5,674,555
機械装置及び運搬具（純額）	7,013,612	13,476,994
土地	2,538,969	2,545,407
その他（純額）	7,267,701	1,760,125
有形固定資産合計	22,008,283	23,457,083
無形固定資産		
その他	192,252	168,040
無形固定資産合計	192,252	168,040
投資その他の資産		
投資有価証券	2,786,280	2,674,880
その他	1,269,201	1,183,875
貸倒引当金	△38,100	△56,602
投資その他の資産合計	4,017,382	3,802,153
固定資産合計	26,217,918	27,427,278
資産合計	43,340,222	46,155,014

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,128,430	3,498,635
短期借入金	4,735,474	6,251,200
1年内返済予定の長期借入金	1,607,372	2,767,994
未払法人税等	25,009	332,810
引当金	16,000	20,925
その他	4,776,269	5,055,139
流動負債合計	14,288,556	17,926,705
固定負債		
長期借入金	7,793,391	6,663,884
退職給付引当金	1,783,576	1,383,796
資産除去債務	54,596	47,935
その他	1,617,592	1,451,556
固定負債合計	11,249,155	9,547,172
負債合計	25,537,712	27,473,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	14,060,930	14,425,507
自己株式	△2,568	△2,620
株主資本合計	14,882,784	15,247,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	989,733	893,854
為替換算調整勘定	△1,090,472	△787,587
その他の包括利益累計額合計	△100,739	106,266
少数株主持分	3,020,464	3,327,559
純資産合計	17,802,510	18,681,136
負債純資産合計	43,340,222	46,155,014

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	25,410,191	33,523,550
売上原価	22,197,739	28,706,228
売上総利益	3,212,452	4,817,321
販売費及び一般管理費	3,180,169	3,638,854
営業利益	32,282	1,178,467
営業外収益		
受取利息	2,175	1,647
受取配当金	34,677	40,366
スクラップ収入	88,863	92,427
受取補償金	－	20,112
その他	40,915	44,584
営業外収益合計	166,632	199,139
営業外費用		
支払利息	180,605	300,862
その他	13,584	31,275
営業外費用合計	194,189	332,137
経常利益	4,724	1,045,468
特別利益		
固定資産売却益	1,825	3,499
投資有価証券売却益	－	100
特別利益合計	1,825	3,599
特別損失		
固定資産売却損	63	28
固定資産除却損	17,945	18,618
投資有価証券評価損	600	－
貸倒引当金繰入額	2,100	18,499
特別損失合計	20,709	37,147
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△14,158	1,011,921
法人税等	90,272	332,319
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△104,431	679,601
少数株主利益	98,566	217,415
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△202,997	462,185

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△104,431	679,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△315,883	△95,837
為替換算調整勘定	△623,872	431,191
その他の包括利益合計	△939,755	335,353
四半期包括利益	△1,044,187	1,014,955
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△911,597	669,191
少数株主に係る四半期包括利益	△132,589	345,763

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	計
売上高					
外部顧客への売上高	15,798,593	5,460,245	4,151,352	－	25,410,191
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	15,798,593	5,460,245	4,151,352	－	25,410,191
セグメント利益又は損失（△）	△604,574	80,375	310,868	△1,804	△215,134

※平成23年12月インドにおいて、タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを設立したことに伴い、当第３四半期連結累計期間より報告セグメントに「インド」を新設しております。

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

（単位：千円）

	自動車部品製造事業	自動車販売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
外部顧客への売上高	22,956,538	2,453,653	25,410,191	－	25,410,191
事業の種類間の内部売上高又は振替高	－	12,504	12,504	(12,504)	－
計	22,956,538	2,466,158	25,422,696	(12,504)	25,410,191
営業利益	7,454	11,922	19,377	12,904	32,282

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△215,134
セグメント間取引消去	247,416
四半期連結損益計算書の営業利益	32,282

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	計
売上高					
外部顧客への売上高	17,682,875	11,210,236	4,630,438	－	33,523,550
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	17,682,875	11,210,236	4,630,438	－	33,523,550
セグメント利益又は損失（△）	△78,790	718,919	208,762	△60,788	788,104

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	788,104
セグメント間取引消去	390,363
四半期連結損益計算書の営業利益	1,178,467

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。